



第2号 (2015.6)

発行者：理工学部支援室

<http://www.hino.meisei-u.ac.jp/sae/>

環境・生態学系 木下研究室で大学内に「緑のカーテン」を設置しました

環境・生態学系 木下瑞夫教授の研究室と1年生の「プロジェクトI」の授業との共同で、本学22号館前の空調用チラー（室外機）前に緑のカーテン（ヘチマ・ゴーヤ）を設置しました。

空調は、冷媒と呼ばれる熱を運ぶ物質が室内機と室外機を循環し、熱交換を行うしくみとなっています。冷房の場合、冷媒は室外機で冷却されて室内機に送られ、その「冷たさ」を室内空気に伝えます。緑のカーテンで太陽からの日射熱を遮ることと、葉っぱの蒸散効果により室外機の温度が上昇しにくくなり、効率的に冷媒を冷却することができるため、節電効果が期待できます。

今後、暑熱環境の緩和につなげるため実験データを取得していきます。

また、収穫したヘチマ・ゴーヤは平成27年7月26日（日）に行われる夏休み科学体験教室で活用する予定です。



5月下旬撮影



6月上旬撮影



物理学系で国立天文台野辺山宇宙電波観測所の見学に行きました

平成 27 年 5 月 17 日（日）、理工学部総合理工学学科物理学系の 2 年生が「自立と体験 2」の授業の一環で国立天文台野辺山宇宙電波観測所の見学に行きました。

最先端の電波望遠鏡と科学成果、またそこで働く人々について知ることによって天文台を支える技術や物理学に関する知識・理解を深めることができました。



7 月 26 日（日）夏休み科学体験教室に向けて・・・

「夏休み科学体験教室」とは、地域の小・中学生に「科学」の楽しさ・おもしろさ・夢を伝えるために、理工学部が毎年企画している地域密着型の体験教室です。

理工学部の 1 年生が、必修科目「プロジェクト I」の授業を通して学んだ内容を、当日集まった小・中学生の先生となり、授業や実験を行います。

開催まで 2 ヶ月を切り、着々と準備が進んでおりますのでその一部をご紹介します！



【生命科学・化学系】

「二酸化炭素の性質」

（サイダーの大噴火）

二酸化炭素の性質を探るため、ドライアイスの上でシャボン玉を飛ばしシャボン玉がどうなるか実験中。



【建築学系】

「富士山をつくろう（立体地図）」

この日の授業では、八丈島の立体地図を作成しました。



【機械工学系】

「ミニ四駆を科学する」

どうすればミニ四駆を速く長時間走らせることができるのか・・・モーターのトルクや回転数を基に分析しています。

